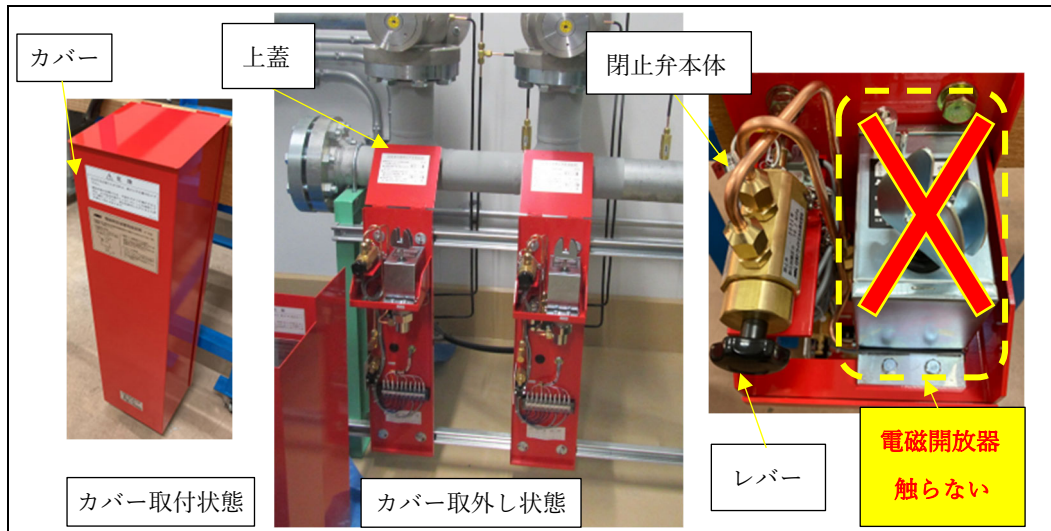


4章 閉止弁の操作方法と状態確認

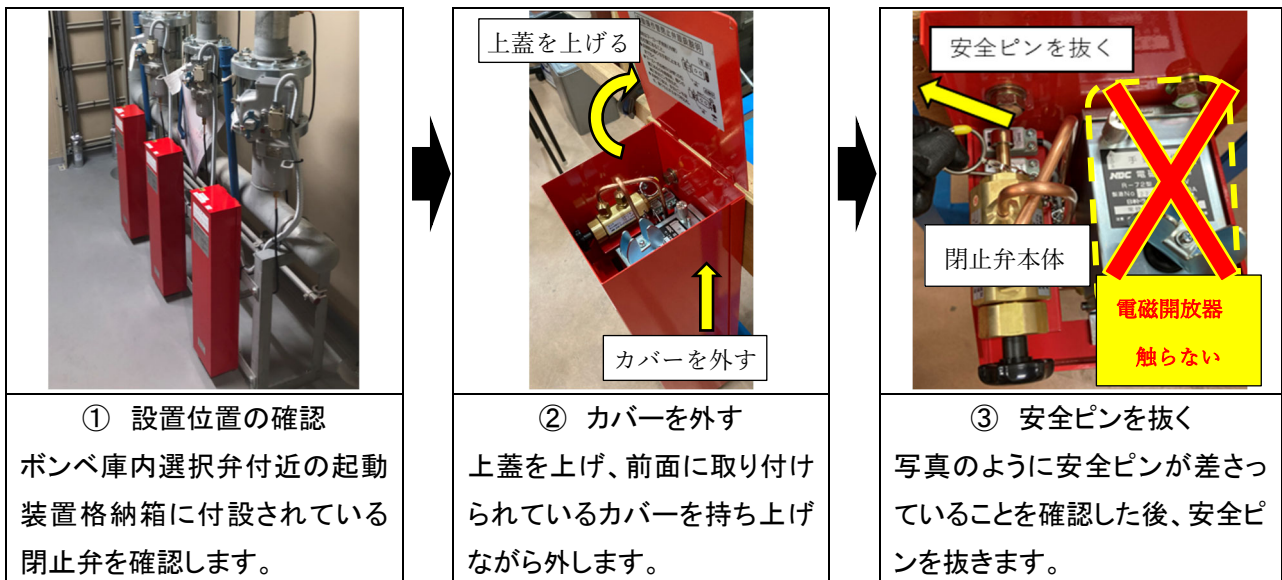
制御盤または操作箱（手動起動装置）に「閉止弁開」表示灯や「閉止弁閉」表示灯がない機種もあります。この場合は、閉止弁のレバーまたはハンドルが所定の位置にあることを確認してください。

HB-K-01型（銅管用閉止弁）

1) 外観



2) 閉止状態にする場合（入室時）



| | | |
|--|---|---|
| | | |
| <p>④ レバーを引く レバーを引き、弁を閉止します。 となりの電磁開放器は絶対に触らないでください。起動し、消火剤が出ます。</p> | <p>⑤ 閉止状態の確認 マーカーが閉止位置になっていることを確認します。</p> | <p>⑥ 安全ピンを差す 誤ってレバーを押し込まないように、レバー側の穴に安全ピンを差します。</p> |

| | |
|--|--|
| | |
| <p>⑦ 表示灯を確認する 操作箱「閉止弁閉」表示灯が点滅していることを確認します。</p> | <p>⑧ 表示灯を確認する 制御盤区画パネル部「閉止弁閉」表示灯が点滅していることを確認します。</p> |

3) 開放状態にする場合 (退室時)



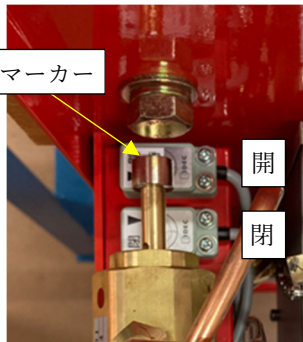
① 閉止状態の確認
マーカーが閉止位置になっていることを確認します。




② 安全ピンを抜く
レバー側に差した安全ピンを抜きます。




③ レバーを押す
レバーを押し、弁を開放します。




④ 開放状態の確認
マーカーが開放位置になっていることを確認します。



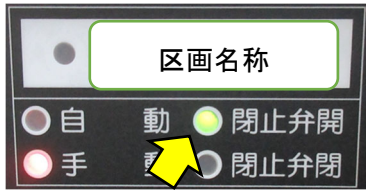
⑤ 安全ピンを差す
マーカー側の穴に安全ピンを差します。



⑥ カバーを取付ける
カバーを取り付け、上蓋を閉じます。閉止状態では、レバーがカバーに接触して取付られないようになっております。



⑦ 表示灯を確認する
操作箱「閉止弁開」表示灯が点灯していることを確認します。



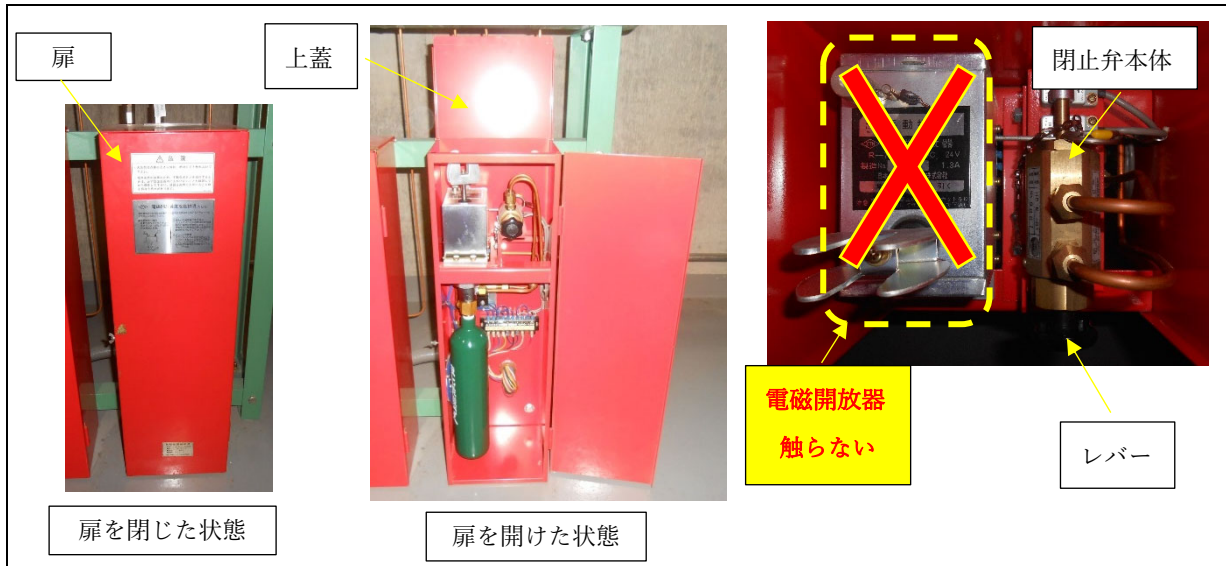
⑧ 表示灯を確認する
制御盤区画パネル部「閉止弁開」表示灯が点灯していることを確認します。

4章 閉止弁の操作方法と状態確認

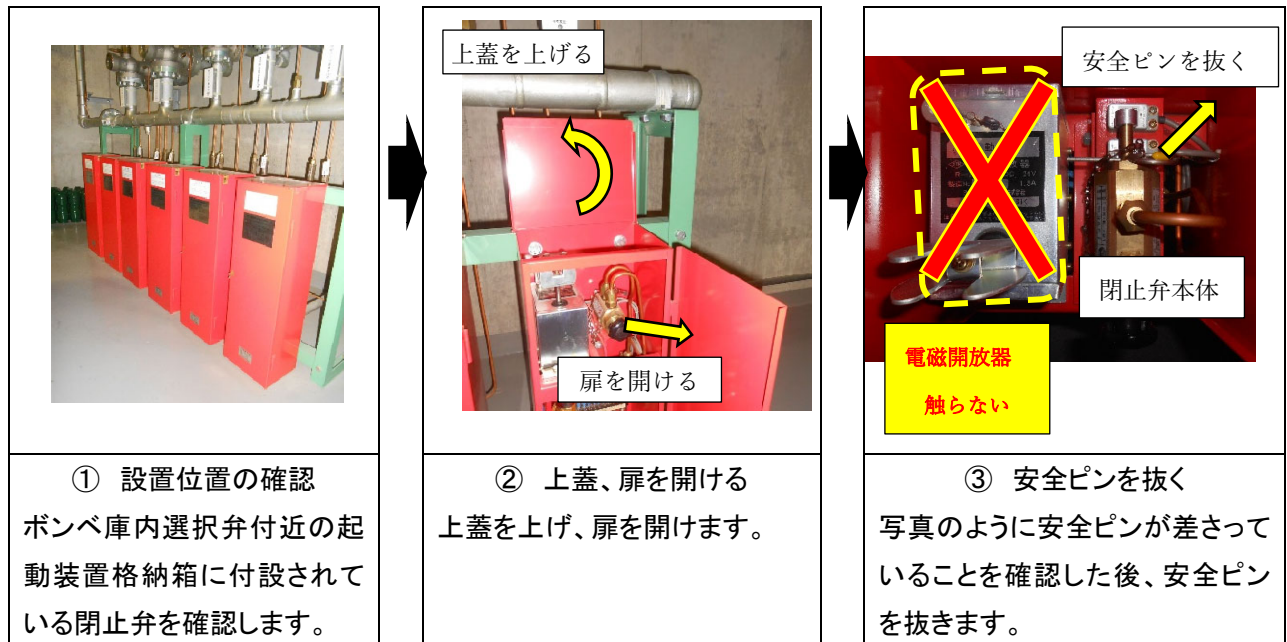
制御盤または操作箱（手動起動装置）に「閉止弁開」表示灯や「閉止弁閉」表示灯がない機種もあります。この場合は、閉止弁のレバーまたはハンドルが所定の位置にあることを確認してください。

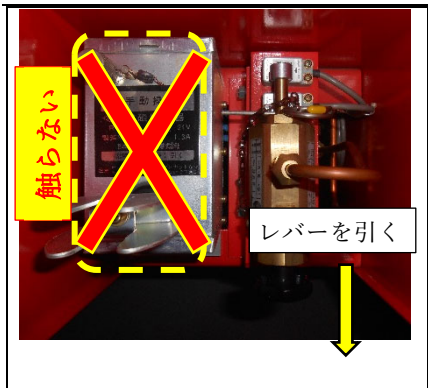
HB-K-01型（銅管用閉止弁）※閉止弁と電磁開放器が左右逆のもの（旧型）

1) 外観

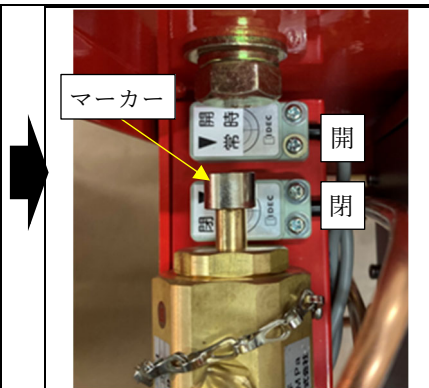


2) 閉止状態にする場合（入室時）

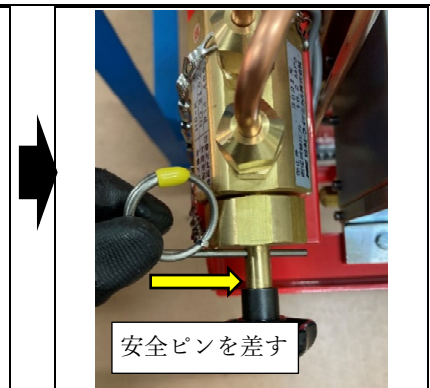




④ レバーを引く
レバーを引き、弁を閉止します。
となりの電磁開放器は絶対に触らないでください。起動し、消火剤が出ます。



⑤ 閉止状態の確認
マーカーが閉止位置になっていることを確認します。



⑥ 安全ピンを差す
誤ってレバーを押し込まないように、レバー側の穴に安全ピンを差します。

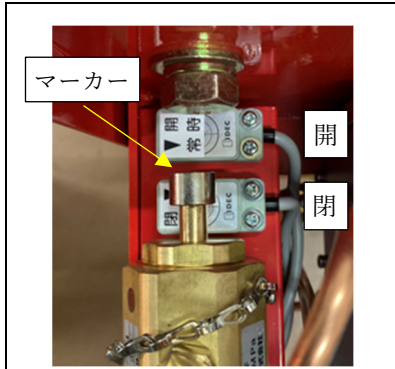


⑦ 表示灯を確認する
操作箱「閉止弁閉」表示灯が点滅していることを確認します。

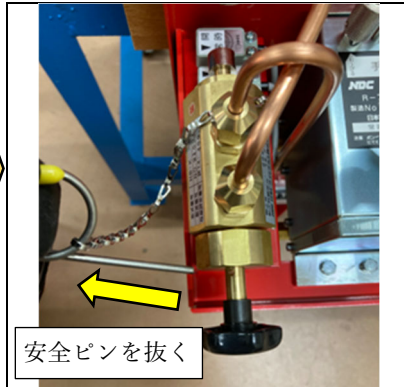


⑧ 表示灯を確認する
制御盤区画パネル部「閉止弁閉」表示灯が点滅していることを確認します。

3) 開放状態にする場合 (退室時)



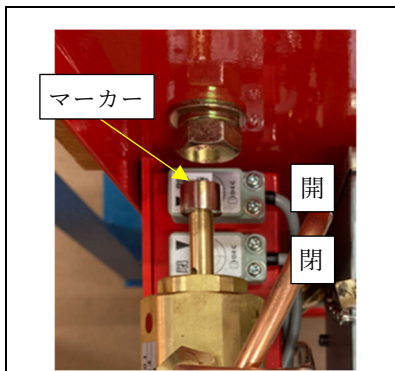
① 閉止状態の確認
マーカーが閉止位置になっていることを確認します。



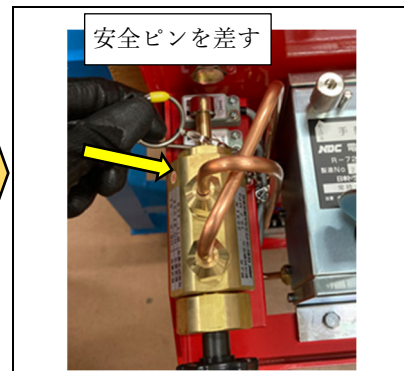
② 安全ピンを抜く
レバー側に差した安全ピンを抜きます。



③ レバーを押す
レバーを押し、弁を開放します。



④ 開放状態の確認
マーカーが開放位置になっていることを確認します。



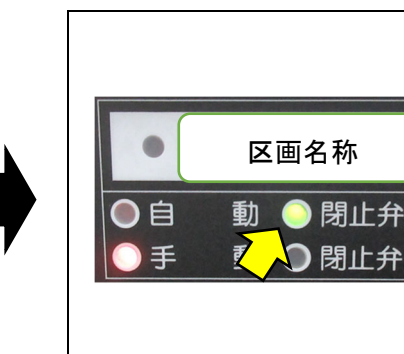
⑤ 安全ピンを差す
マーカー側の穴に安全ピンを差します。



⑥ 扉、上蓋を閉じる
扉、上蓋を閉じます。閉止状態では、レバーが扉に接触して閉じられないようになっています。



⑦ 表示灯を確認する
操作箱「閉止弁閉」表示灯が消灯していることを確認します。



⑧ 表示灯を確認する
制御盤区画パネル部「閉止弁開」表示灯が点灯していることを確認します。